

令和6年9月13日

お知らせ

学校名	県立倉敷まきび支援学校
担当者	校長 金島 一顯 教頭(肢体不自由部)妹尾 美樹
電話番号	086-697-1233

まびふれあい公園への避難訓練

倉敷まきび支援学校は、9月19日に、まびふれあい公園(7月3日開園)への初めての避難訓練を実施します。車いす等を使用している肢体不自由部の児童生徒も含めて、全校児童生徒350名が避難します。地域の方々も避難訓練に参加されます。避難訓練の人員点呼後には、倉敷市の担当の方からの講演もいただきます。

まびふれあい公園は、平成30年7月豪雨災害からの復興のシンボルとなるべく、「防災教育の場」「災害時の救援活動や一時的な避難の場」として整備された公園です。

令和6年5月26日には、天皇皇后両陛下のご視察を賜っています。

地域の方とともに避難する体験を通して、本校の児童生徒だけでなく、地域のすべての人がより安全に、安心して避難することができる第一歩としたいと考えていますので、お知らせいたします。

記

- 1 日 時 令和6年9月19日(木) 10:30~11:15(雨天中止)
- 2 場 所 まびふれあい公園
(倉敷市真備町箭田4629-1)
- 3 参加者 倉敷まきび支援学校児童生徒 350名 教員 約130名
地域の方々(ぶどうの家5名、箭田地区まちづくり推進協議会数名)



小学部1年生がまびふれあい公園へ



7月3日の開園式では伊東倉敷市長と植樹